

山口県感染症発生週報

(第10週:平成26年3月3日～3月9日)

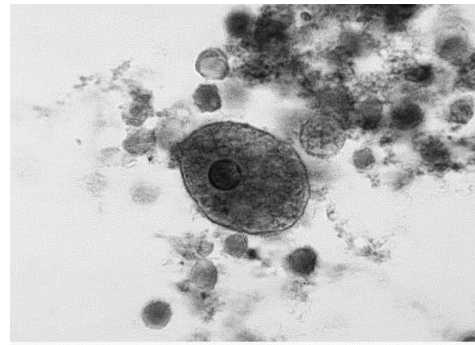
1 全数把握感染症

【2類感染症】

- ・結核: 第8週追加 1例(下関)。
第9週追加 2例(下関1、長門1)。
第10週 5例(下関1、岩国2、山口1、宇部1)。

【5類感染症】

- ・アメーバ赤痢: 第8週 1例(宇部)。



赤痢アメーバ CDC/Dr. George Healy

2 定点把握感染症(5類感染症)

(1)特記事項

- ・インフルエンザ: 県全体の報告数はやや減少しましたが、全ての地域で警報または注意報レベルが続いています。迅速診断結果は、A型366例、B型1291例、A型B型ともに陽性1例で、79例は臨床診断・型別不明でした。[警報レベル:周南(5週目)、下関(2週目)、山口(6週目)、萩(6週目)。注意報レベル:宇部(7週目)、柳井(2週目)、長門(3週目)、防府(8週目)、岩国(8週目)]*
- ・RSウイルス感染症: 長門・萩でやや多い状態です。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎: 山口で警報レベルが続いています。[警報レベル:山口(20週目)]*
- ・感染性胃腸炎: 山口、周南で警報レベルが続いています。[警報レベル:山口(7週目)、周南(9週目)]*

※警報レベル・注意報レベルの基準値詳細についてはHPをご覧ください。
<http://kanpoken.pref.yamaguchi.lg.jp/jyoho/report2012/keihotyuuhiho.php>

(2)週別発生状況

疾患名	8週	9週	10週	疾患名	8週	9週	10週
インフルエンザ	1730	1963	1737	百日咳	0	1	0
RSウイルス感染症	75	73	47	ヘルパンギーナ	1	0	0
咽頭結膜熱	25	17	18	流行性耳下腺炎	10	24	10
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	181	170	138	急性出血性結膜炎	0	0	0
感染性胃腸炎	441	457	468	流行性角結膜炎	4	4	2
水痘	22	45	27	クラミジア肺炎	0	0	1
手足口病	2	0	6	細菌性髄膜炎	0	0	0
伝染性紅斑	3	2	1	マイコプラズマ肺炎	0	0	1
突発性発しん	35	33	30	無菌性髄膜炎	0	0	0
				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3	0	1

(3)地域別発生状況

疾患名	下関	岩国	柳井	周南	防府	山口	宇部	長門	萩	全体
インフルエンザ	483	83	109	391	92	174	287	63	55	1737
RSウイルス感染症	22	1	0	1	2	2	6	7	6	47
咽頭結膜熱	1	5	0	7	0	0	4	0	1	18
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	22	2	8	15	7	54	24	3	3	138
感染性胃腸炎	81	64	1	123	22	78	70	14	15	468
水痘	9	2	1	0	1	4	9	1	0	27
手足口病	6	0	0	0	0	0	0	0	0	6
伝染性紅斑	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
突発性発しん	1	3	1	10	3	4	6	1	1	30
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	7	0	0	1	0	2	0	0	0	10
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	0	0	0	0	2
クラミジア肺炎	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
細菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1